

(様式5)

質 疑 応 答 書		
件 名 浜松医療センターエネルギーサービス事業者選定プロポーザル		
事業者名		
メールアドレス		
提出日 平成29年11月17日		回答日 平成29年11月29日
項 目	質 疑 事 項	回 答 事 項
公告資料 2(5)	ES設備設置費概算額とは、既存棟も含めたES所掌範囲の設備工事費でよろしいでしょうか？	貴見のとおり。
各種様式 4-3 4-8	一次エネルギー換算値及びCO2原単位の数値についてどの数値を使用するかご教授いただけますでしょうか？	電気 9.97MJ/kW 0.485kg-CO2/kW ガス 45MJ/Nm3 2.29kg-CO2/Nm3
各種様式 4-9	エネルギーコストを算出する際の単価については、それぞれ中部電力(電気)、中部ガス(ガス)、浜松市(上下水道)へ直接確認させていただいてよろしいでしょうか？	貴見のとおり。 ただし、単価は2017年11月時点とします。
各種様式 4-9	電気およびガスの燃料費調整単価及び再生可能エネルギー発電促進賦課金単価は、直近(H29.10)単価を適用することによろしいでしょうか？	単価は2017年11月時点とします。
各種様式 4-10	設計図書の内容変更を伴う提案を実施する場合、設計図書通りの費用と提案内容に従った費用、それぞれ別々に提示してもよろしいでしょうか？	貴見のとおり。
事業概要書5	ES設備の日常管理・運転等は、ES事業者が常駐し実施することによろしいでしょうか？	常駐の有無については提案の範囲とします。
事業概要書5	病院全体に関わる電気主任技術者やエネルギー管理士などは、病院側で手配していただくということによろしいでしょうか？	ES事業の範囲とします。

事業概要書6	契約期間が15年間である一方、エネルギー供給期間が平成34年9月～平成49年3月となっていますが、49年8月までということよろしいでしょうか？	貴見のとおり。
事業概要6	既存3号棟の契約期間満了時は、新病院棟の契約満了時と合わせるということよろしいでしょうか？	貴見のとおり。
	既存3号棟の熱源改修や電源工事においてES工事対象となる部分がありますが、既設の機器配置図、配管図、制御図、単線結線図等の設備状況を判断できる資料をご提示いただけませんか？	現場説明会にて提示します。
	新病院棟及び既存3号棟の都市ガス供給は中圧Aまたは中圧Bのどちらでしょうか？	中圧Bです。
	電気およびガスの新規供給時の引込負担金等が発生した場合は、病院負担と考えてよろしいでしょうか？	貴見のとおり。
	エネルギー量を検討するにあたり、需要負荷想定が必要となります。新病院棟および既存3号棟の想定需要負荷データ（冷水・温水・給湯・蒸気・電力）をご提示いただけないでしょうか？	新棟の想定値は別紙を参照下さい。既存棟のデータは現場説明会にて提示します。
機器図面M	【M-別2-6】① 災害時の冷水・温水・給湯・蒸気・電力の必要供給量をご提示いただけないでしょうか？	災害時は上記供給量の60%以上とします。
機器図面M	【M-別2-6】② ES設備の機器の必要総容量は、設計図書記載機器の総容量を満たせばよろしいでしょうか？	貴見のとおり。
機器図面M	【M-別2-23】 既存3号棟の撤去更新工事の表中に、既設CGSおよび井水浄化設備の記載がありませんが、改修での取り扱いはどのようにいたしますか？	CGSと井水処理設備はES事業での改修範囲対象外です。

電気図面	<p>【E-10】</p> <p>既存の非常用発電機の更新について記載が見当たりませんが、どのように取り扱えればよろしいでしょうか？</p>	<p>既存の非常用発電機更新は別途工事です。</p>
機械図面MS	<p>【MS-別1-16、MS-10】</p> <p>給水設備について、MS-別冊1-16、表-5のWPU-1、WPU-2の設置台数が、各1台の記載となっております。MS-10給水設備系統図より、給水系統が上層階と下層階の2系統となっているため、上水、雑用水各ポンプ2台(計4台)と考えてよろしいですか？</p>	<p>貴見のとおり。</p>
基本設計図	<p>【基本設計E-2】</p> <p>図-1において既設予備電源が撤去と記載されていますが、新棟建設に伴い引込箇所が変更と考えてよろしいでしょうか。また、その場合の撤去・盛替え工事はエネルギーサービス工事範囲でしょうか。</p>	<p>貴見のとおり。</p> <p>撤去・盛替え工事はES工事とします。</p>
基本設計図	<p>【基本設計E-3】</p> <p>オイルタンクは地下埋設式と考えてよろしいでしょうか。またオイルタンクの設置場所および発電機室小出槽までの燃料配管ルートをご教授願います。</p>	<p>オイルタンクは地下埋設式です。配管ルートは実施設計時に計画します。</p>
基本設計図	<p>【基本設計E-4】</p> <p>直流電源装置および医療用無停電電源装置の一次側3φ200Vの配管配線工事は別途建屋側幹線設備工事と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>一次側配管配線工事はES工事とします。</p>
基本設計図	<p>【基本設計E-5】</p> <p>電力監視設備において、電気設備工事範囲としては監視対象盤内の端子台渡しとし、以降の配線等は別途中央監視設備と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおり。</p>
基本設計図	<p>【基本設計E-5, E-10】</p> <p>幹線動力設備において、エネルギーサービス工事で設置する動力機器用幹線、動</p>	<p>3号館だけではなく、新棟側も含まれています。3号館の幹線動力設備は既設流用でも構いません。</p>

	力制御盤、動力分岐とは、3号館の熱源更新に伴う電源設備工事を指していると考えてよろしいでしょうか。違う場合は具体的にご教授願います。	
基本設計図	<p>【基本設計 E-5】</p> <p>接地工事において、エネルギーサービス工事範囲としては、電気室内に設置する接地端子盤までとし、以降の接地幹線および接地極は別途本体側工事と考えてよろしいでしょうか。</p>	貴見のとおり。
基本設計図	<p>【基本設計 E-10】</p> <p>既設3号館の下記改修内容は、現場説明会にてご教授いただけると考えてよろしいでしょうか。</p> <p>① 高圧幹線の切替え(撤去新設時系列含む)</p> <p>② 新棟から3号館への敷設ルート</p> <p>③ 熱源更新に伴う電源設備工事(撤去新設時系列含む)</p>	貴見のとおり。
電気図面	<p>【図面 E-04】</p> <p>変圧器の励磁突入電流対策として、500kVA以上の三相変圧器一次側に抵抗付きLBSを設置していますが、一般的に三相変圧器500kVAよりも単相変圧器300kVAの方が励磁突入電流は大きくなる傾向にあります。単相変圧器300kVAの一次側への抵抗付きLBS設置についてご教授願います。</p>	単相変圧器用LBS3台を抵抗付きLBSへ変更とします。

浜松医療センター 新棟 想定負荷

延床面積 40,178 m²

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
平日		22	23	26	24	24	26	25	26	24	25	24	25	294
休日		9	5	5	6	7	4	6	5	6	6	6	6	71
冷水	GJ	1,042	956	1,066	1,021	1,133	1,847	3,551	4,011	2,350	1,126	1,048	1,050	20,200
温水	GJ	3,469	3,210	2,775	1,195	498	640	911	914	602	264	1,406	3,012	18,897
給湯	MWh	355	373	376	368	302	294	266	207	215	294	306	379	3,737
蒸気(プロセス)	MWh	95	96	108	101	102	107	105	108	101	105	101	105	1,233
加湿蒸気	MWh	440	440	264	0	0	0	0	0	0	0	264	352	1,758
蒸気 計	MWh	535	536	372	101	102	107	105	108	101	105	365	456	2,991
電気(空調)	MWh	156	146	130	103	89	79	132	149	85	81	106	135	1,391
電気(全体)	MWh	560	545	610	580	608	658	720	743	664	622	592	574	7476